

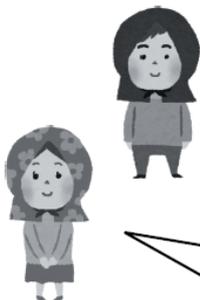
牟岐町避難訓練に参加して

～牟岐小学校6年生～

私たち小学6年生は、5年生の時に「学ぼうさいin牟岐」というテーマで学習してきました。

6年生では、総合的な学習の時間に「『絆強い町をめざして』～私たちにできることを探ろう～」というテーマで防災学習をしています。さらに今年は、避難所生活について考え、1泊2日の「防災キャンプ」を体験し、「避難所生活で大切なことは、普段の生活で大切なことと同じである。」ことを学びました。そして、いざというときにみんなが助け合えるためには、普段からのつながりが大切だとわかりました。そこで、同じ思いをもっていた中学3年生と一緒に、「牟岐町津波避難訓練」で地域の人たちとのつながりをもちたいと思いました。そして、合同学習をして、「牟岐町津波避難訓練」のできる企画を計画し、実行しました。

訓練に参加した小学6年生の意見



大谷避難広場では、去年より25人くらい増えて、85人の人が参加してくれました。ラジオ体操をすると寒くて凍えていた体もポカポカになりました。参加して下さった地域のみなさんの顔もほころんで笑顔が増えてとても心に残りました。来年はもっと多くの方が参加して、地域の人たちとのつながりを深めたいです。今回、チラシ配りなどをした結果、参加者が増えてやりがいを感じました。しかし、まだ、参加者を増やすことはできると思うのでその方法を見つけていきたいです。

中学生と一緒に避難訓練の取り組みをして、中学生がたくさんの意見を出してくれて当日も進んで参加してくれました。6年生だけではできないこともあると思うので、中学生がいてくれると心強いなあと思います。避難訓練当日は、思ったよりもたくさんの方が参加してくれてラジオ体操もしてくれたのでよかったです。来年もたくさん参加してほしいし自分も参加したいと思いました。



中学3年生と一緒にチラシやポスターを作り、中学生がどんどん進めてくれたので、すぐ完成しました。昨年より避難訓練の参加者は増えていて、ラジオ体操やじゃんけん大会を楽しんでくれてよかったです。

これからも、避難訓練に参加したいと思います。チラシを配らなくても参加者の多い町になったらいいと思います。また、夜の避難訓練もしたいです。

